



草津市立志津小学校 学校だより

—学校教育目標—

人にやさしく、自分を高め、みんなのために役立とう  
～夢や志を育む学校～

くすのき



令和4年(2022年)3月24日

No. 23

## 「未来に向かって 自分を高めていこう」



校庭の桜のつぼみがふくらみ、色とりどりの花が、希望に満ちた春の訪れを喜んでいるようです。本日をもって、令和3年度の教育活動が全て修了いたしました。

「人にやさしく 自分を高め みんなのために役立とう」という学校目標を掲げ、夢や志を育む学校を目指して、様々な教育活動に取り組んでまいりました。

3月18日には、「第113回卒業証書授与式」を行いました。本来ならば、在校生、来賓の方々など、多くの方々に見守られながらの開催が望ましいところでしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、卒業生・保護者の皆様・来賓1名・本校教職員の参加での式となりました。厳かに気持ちを一つにして「卒業証書授与式」を行うことができ、卒業生は、未来に向かって元気よく羽ばたいていきました。最上級生としての自覚と意欲をもって学校を支えてくれた139名の卒業生に深く感謝しています。中学校へ進学しても、さらに頑張ってもらいたいと思っています。また、在校生の保護者の皆様方には、卒業式当日の「臨時休業日」へのご協力、本当にありがとうございました。

さて、令和3年度が修了します。緊急事態宣言の発令や学年閉鎖等、コロナ禍の中、見通しがもてず不安になることも多々ありましたが、各学年において、子ども達と教職員が一丸となって1年間の教育活動を修了することができました。修了式で私からは、学校教育目標の一つでもある「自分を高め(=向上心)」について話をしました。

『この1年間、自分なりの目標の実現のために努力をしてきたという人は多かったはずですが、反対に、「もう少しこうすればよかった」と振り返ることもあったと思います。ひとつ学年が上がる(進級)ことにあたり、自分自身の目標をしっかりと持ち、今の自分に満足せず、今より「自分を高める」ことを、態度で、行動で示してくれることを期待しています。「まあいいか」でなく「もっとできる」「もう一歩」「もう一工夫」を増やすことを大事にしてほしい。』

と話しました。

明日からの春休み期間に、新年度を迎える心の準備、頭の準備、身の回りの準備をしっかりしておくように、ご家庭でも励ましていただければ幸いです。

令和3年度の学校教育活動に対しまして、保護者・地域の皆様の温かいご理解とご協力を賜りましたことに心から感謝申し上げます。新年度も同様のお力添えの程よろしくお願ひ申し上げます。次年度も、「学校運営協議会」や「各種アンケート」等でいただいた貴重なご意見をもとに、今年度の教育活動を振り返り、より子どもたちのためになる取組について考えてまいります。保護者・地域の皆様には、今後も変わらぬ温かいご支援をたまわりますよう、お願ひ申し上げます。

草津市立志津小学校  
校長 中村 真理子

